

# アレルギー治療法学ぶ

旭医大医師3人が講演

医療講演会「アレルギー疾患の克服をめざして」（日本アレルギー協会道支部主催）が19日、旭川北洋ビル（4の9）で開かれ、市民ら70人がアレルギー性鼻炎や子どものアトピー性皮膚炎、成人の気管支ぜんそくについて、治療方法や日々の

もリンゴなどバラ科の果物は、食べると短時間で口の中がかゆくなる症状が出やすいことを紹介した。

来場者からは「花粉症は症状が出る前からの治療が効果的とのことだが、どのくらい前に病院にかかるといいか」「子どもがアトピー性皮膚炎を治療中。現段階では悪化因子は不明と言われている」など、各医師に助言を求める質問が相次いだ。

（加藤木あずさ）



アレルギー疾患の仕組みや対処法などについて学んだ講演会